ともに挑む。ともに実る。
MIZUHO みずほ銀行

みずほCustomer Desk Report 2024/08/14 号(As of 2024/08/13)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
				公示仲値	147.35
TKY 9:00AM	147.05	1.0935	160.88	1.2771	0.6585
SYD-NY High	147.95	1.0999	161.79	1.2873	0.6637
SYD-NY Low	146.61	1.0914	160.67	1.2763	0.6580
NY 5:00 PM	146.85	1.0993	161.44	1.2866	0.6634

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	39,765.64	408.63	日本2年債	0.3000%	0.0000%
NASDAQ	17,187.61	407.00	日本10年債	0.8400%	▲0.0200%
S&P	5,434.43	90.04	米国2年債	3.9346%	▲0.0857%
日経平均	36,232.51	1,207.51	米国5年債	3.6750%	▲0.0735%
TOPIX	2,553.55	70.25	米国10年債	3.8456%	▲0.0608%
ｼｶｺﾞ日経先物	36,475.00	855.00	独10年債	2.1800%	▲0.0440%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	8,235.23	24.98	英10年債	3.8870%	▲0.0280%
DAX	17,812.05	85.58	豪10年債	3.9990%	▲0.0390%
ﾊﾝｾﾝ指数	17,174.06	62.41	USDJPY 1M Vol	13.25%	▲0.06%
上海総合	2,867.95	9.74	USDJPY 3M Vol	12.12%	▲0.08%
NY金	2,507.80	3.80	USDJPY 6M Vol	10.86%	▲0.05%
WTI	78.35	▲ 1.71	USDJPY 1M 25RR	▲2.79%	Yen Call Over
CRB指数	276.33	▲ 3.19	EURJPY 3M Vol	11.13%	▲0.10%
ドルインデックス	102.56	▲ 0.58	EURJPY 6M Vol	10.23%	▲0.10%

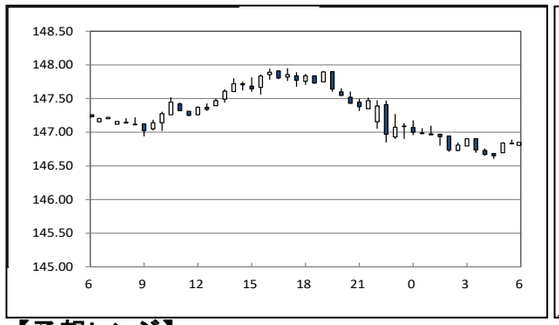
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
8月13日	15:00	英	週平均賃金(除賞与/3ヵ月/前年比)	6月	5.4%	5.4%
	18:00	独	ZEW景気期待/調査現状指数	8月	19.2/-77.3	34.0/-74.5
	18:00	欧	ZEW景気期待指数	8月	17.9	-
	21:30	米	PPI(前月比/前年比)	7月	0.1%/2.2%	0.2%/2.3%
8月14日	02:15	米	ボスティック・アトランタ連銀総裁 講演		「インフレは目標に近づきつつある」	

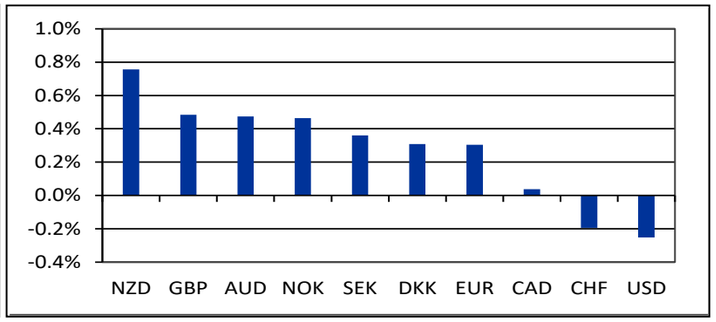
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
8月14日	15:00	英	CPI(前月比/前年比)	7月	-0.1%/2.3%	0.1%/2%
	15:00	英	CPIｺｱ(前年比)	7月	3.4%	3.5%
	18:00	欧	GDP(前期比/前年比)・速報	2Q P	0.3%/0.6%	0.3%/0.6%
	18:00	欧	鉱工業生産(季調済/前月比)	6月	0.5%	-0.6%
	21:30	米	CPI(前月比/前年比)	7月	0.2%/3.0%	-0.1%/3.0%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	東京時間のﾄﾞﾙ円は147.05ﾚﾍﾞﾙでｽﾀｰﾄ。日経平均株価が一日を通して上昇する展開を横目にﾄﾞﾙ円も買われるﾘｽｸｵﾝの展開。147.84ﾚﾍﾞﾙで海外に渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、147.84ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。午後に米指標を控え全般に方向感のない動き。ﾄﾞﾙ円はｱｼﾞｱ時間の上昇を戻す展開で147.35ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のﾄﾞﾙ円は147.35ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。朝方に発表された米7月PPI(前月比)が予想を下回り、伸び鈍化を示す結果を受けﾄﾞﾙ売りが優勢となり、147円台を割り込み、146.90付近まで下落。午後はﾎﾞｽﾃｨｯｸ･ｱﾄﾗﾝﾀ連銀総裁が米ﾃﾞｨｽｲﾝﾌﾚの進展を巡り「目標に近づきつつある」との発言を受け、米金利が一段と低下する展開に追随し、146.61まで続落し、その後146.85ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。 一方、海外市場のﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.09台前半でｽﾀｰﾄ。独金利が低下する動きが重しとなり、1.0914まで値を下げる。続いて発表された独8月ZEW景気期待指数が予想を大幅に下回るも、それ以上の下げは見られず。その後小幅反発し、1.0930ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。午前中は予想を下回った米7月PPIの結果を受け、米金利の低下に伴い、1.0960付近まで上伸。午後は先述のﾎﾞｽﾃｨｯｸ･ｱﾄﾗﾝﾀ連銀総裁のﾊﾄ派発言を受け、米金利が一段と低下する動きが支えとなり、心理的節目の1.10目前まで上値を伸ばし、その後1.0993ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	146.00-147.50	1.0850-1.1000	160.50-162.50

【マーケット・インプレッション】

東京時間は日経平均株価の堅調推移に円売り優勢となると、147.95まで一時上昇。その後、NY時間に発表された米7月PPIやFRB高官のハト派発言に147円台を割り込むと146.61まで続落し、その後146.85レベルでクローズ。
本日は米7月CPIの公表が予定。
9月のFOMC会合での利下げ予想は25bpと50bpで割れており、指標の結果次第で織込みとともにドル円相場は上下どちらにも振れやすいだろう。もっともFOMCや米7月雇用統計の公表以降には米国のハードランディングに対する恐怖感にインフレ指標より雇用指標や景況感指標の注目が高くなっている。その為、翌日に控える米7月小売売上高や新規失業保険申請件数などを見極めたい思惑も強いため、過度な値幅は限定的と予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:松木・大島